Panasonic

画面分割ユニット

取扱説明書 工事説明付き

品番 WJ-MS424

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

もくじ

商品概要 2
付属品をご確認ください 2
安全上のご注意 3

各部の名前と働き 5
基本操作 7
4画面表示で見る場合 7
カメラの映像を自動切替で見る場合 (1画面シーケンス表示) 8
アラーム、映像信号ロス発生時の動作 9
アラーム発生時の動作 9
映像信号ロス検出時の動作 9

各種機能の設定 10
設定方法とメニュー画面について 10
アラームブザーを設定する 12
アラームの出力時間を設定する 12
アラームからの自動復帰を設定する 12
4画面表示時の分割線を設定する 13
映像出力（4画面/シーケンス）を設定する 13
オートスキップ機能を設定する 13
映像信号検出機能を設定する 14
シーケンスの設定 14
タイトルの設定 15
工場出荷時の設定に戻すときは 16

設置上のお願い 17
接続のしかた 18
テルックカメラの接続 18
システムカメラの接続 18
アラーム/リモート端子の接続 19
ラックへの取り付けかた 20

故障と思われましたら 21
仕様 22
保証とアフターサービス 23

このたびは、画面分割ユニットをお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

商品概要

本機は、1台のモニター画面上に、4台のカメラ映像を4分割画面で表示する画面分割ユニットです。4分割画面の中からひとつのカメラ映像を選択し、モニター全面に拡大表示（1画面表示）することもできます。

また、設定により、4画面表示とシーケンス表示を切り替えることができます。シーケンス表示とは、モニター全面に拡大表示（1画面表示）したカメラ映像を自動的に切り替えて表示する機能です。

本機の特長は以下のとおりです。

- ●カラーおよび白黒のカメラを、外部同期をかけずに接続できます。
- ●シーケンス表示のときは、入力信号のないチャンネルを飛ばして表示できます。（オートスキップ機能）
- ●モニター画面および録画される4分割画面に、タイトル（1画面8文字）を入れられます。また、このタイトルは内蔵のバックアップメモリーにより、電源を切っても保持されます。
- ●アラーム/リモート入力端子（D-SUB25ピン）により、センサーからのアラーム入力または画面選択のリモートコントロールができます。
- ●カメラ映像の入力が遮断したときに、ブザー等で知らせる機能を搭載しています。

付属品をご確認ください

ラックマウント金具	1 セット
ラック取付ねじ（M5×12）	4
取付ねじ（M3×10）	6
スイッチプロテクター	1
取扱説明書（本書）	1
保証書	1

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、
次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

工事は販売店に依頼する

工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

●必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない

禁　止

水や金属が内部にはいると、火災や感電の原因となります。

●ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない

分解禁止

火災や感電の原因となります。

●修理や点検は、販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる

煙が出る、臭いがするなど、そのまま使用すると火災の原因となります。

●ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない

禁　止

落下などでけがの原因となります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 警告

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く

コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

●抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因となります。

●傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因となります。

●電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない）

禁　止

傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因となります。

●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を越える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁　止

たこ足配線等で、定格を越えると発熱による火災の原因となります。

⚠ 注意

通風孔をふさがない

禁　止

内部に熱がこもり、火災の原因となります。

落とさない、強い衝撃を与えない

禁　止

けがや火災の原因となります。

湿気やほこりの多い場所に設置しない

禁　止

火災や感電の原因となります。

使用上のお願い

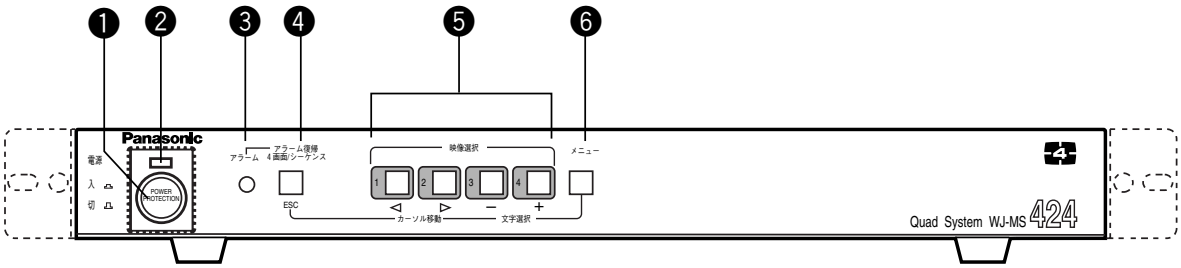
●電源は、AC100 V（50/60 Hz）をご使用ください。

●使用温度範囲は、－10°C ～ ＋50°Cです。この温度範囲以外での使用は、内部の部品に悪影響をあたえたり、誤動作の原因となることがあります。

●お手入れは、電源を切り乾いた布でふいてください。汚れが取れにくいときは、薄めた台所用洗剤（中性）をやわらかい布に浸み込ませ、よくしぼり軽くふいてください。
ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使用しないでください。また、化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

各部の名前と働き

前面



❶電源スイッチ［電源　入/切］

電源を入/切します。

❷電源表示LED

電源スイッチが「入」のとき、点灯します。

❸アラーム表示LED［アラーム］

センサーなどからのアラーム信号が入力されると点滅します。
アラーム復帰ボタン❹を押すと、点滅から消灯に変わります。
アラーム自動復帰が設定されている場合（⇒12ページ参照）および、アラーム/リモート端子⓫にアラーム復帰信号が入力された場合は、点滅から点灯に変わります。点灯している状態でアラーム復帰ボタン❹を押すと消灯します。

❹4画面/シーケンス/アラーム復帰/ESCボタン［4画面/シーケンス/アラーム復帰/ESC］

・4画面ボタン（映像出力の設定が4画面の場合⇒13ページ参照）
1画面表示をしているときに押すと、4画面表示に切り替わります。

・シーケンスボタン（映像出力の設定がシーケンスの場合⇒13ページ参照）
シーケンスの設定（⇒14ページ参照）で設定した順序と表示時間で、カメラ映像を自動的に切り替えて表示します。

・アラーム復帰ボタン（アラーム信号が入力された場合）
アラーム信号が入力された後に押すと、アラーム動作（アラーム表示LED❸点滅、画面上へのアラーム表示、ブザー音）を強制的に停止し、アラーム信号入力前の状態に復帰します。

・ESCボタン（設定メニュー画面表示中）
ひとつ前のメニューに戻ります。

❺映像選択/カーソル移動/文字選択ボタン［映像選択1,2,3,4/カーソル移動◁,▷/文字選択ー,十］

・映像選択(1,2,3,4)ボタン
モニター全面（1画面）に表示する映像を選択するボタンです。1～4ボタンは、後面の映像入力端子1～4に対応しています。

・カーソル移動（◁,▷）ボタン
設定メニュー画面表示中に、画面上のカーソルを移動するボタンです。

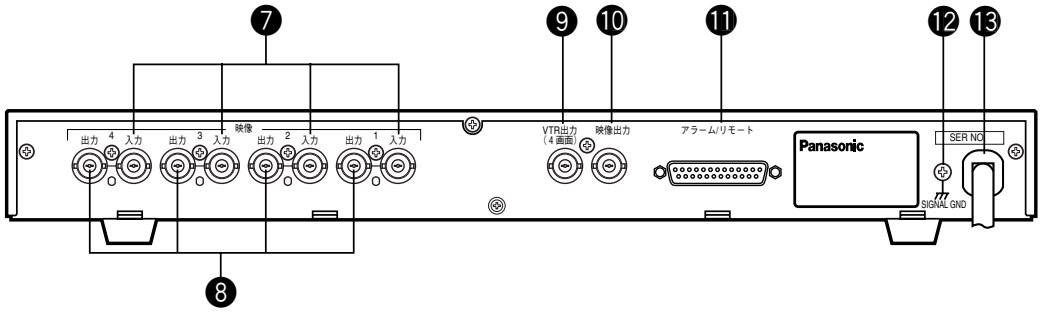
・文字選択（ー,十）ボタン
設定メニュー画面表示中に、文字および項目を選択するボタンです。

❻メニューボタン［メニュー］

設定メニューを表示するボタンです。2秒程度押し続けると、設定モードに入り、設定メニューのメイン画面を表示します。もう一度押すと、設定モードを終了し設定モードに入る前の状態に戻ります。

各部の名前と働き

後面



❼映像入力端子［映像入力　1,2,3,4］（BNCコネクタ）

カメラからの映像信号を入力する端子です。
カラーおよび白黒カメラを混在してもかまいませんが、VTRの再生映像信号のように、非常に不安定な映像信号を入力した場合は、映像が乱れることがあります。

❽映像（ループスルー）出力端子［映像出力　1,2,3,4］（BNCコネクタ）

映像入力端子❼に入力した映像信号が出力される端子です。(75Ω自動終端開放付、ループスルー出力)

❾VTR用4画面出力端子［VTR出力（4画面)］（BNCコネクタ）

4分割画面映像を出力する端子です。
VTRの映像入力端子と接続することにより、4分割画面映像をVTRに録画できます。

❿映像出力端子［映像出力］（BNCコネクタ）

4画面/シーケンスボタン❹、映像選択(1,2,3,4)ボタン❺で選択した映像の信号が出力される端子です。
出力する映像信号は、映像出力の設定(⇒13ページ参照)により、4画面表示またはシーケンス表示に切り替えられます。
モニターの映像入力端子と接続します。

⓫アラーム/リモート端子［アラーム/リモート］（D-SUB25ピン）

本機へのアラーム信号入力および本機を外部からリモートコントロールするときに使用する端子です。
動作および接続については、19ページをご覧ください。

⓬アース端子［SIGNAL GND］

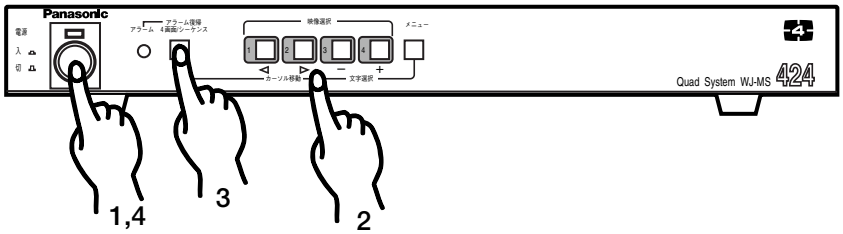
⓭電源コード

AC100 V、50/60 Hzの電源に接続します。

基本操作

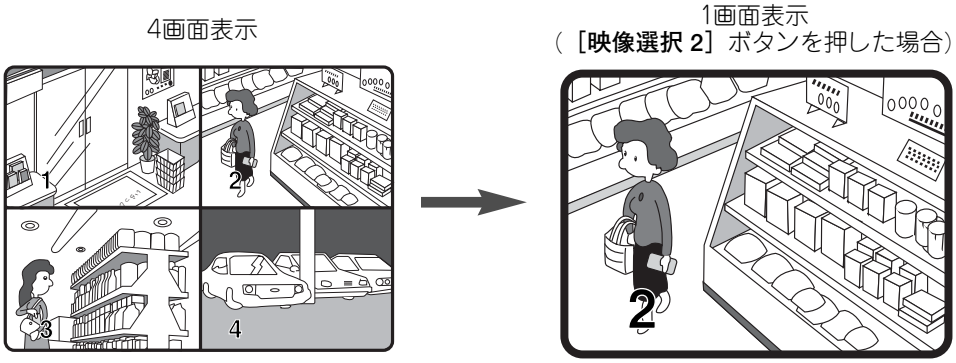
4画面表示で見る場合

映像出力の設定(⇒13ページ参照)が「4ガ」の場合の操作です。



1. **電源スイッチを「入」にします。**
   モニターに4画面の映像が表示されます。タイトル文字は、「カメラタイトル」の設定が「ON」のときに、設定した文字が表示されます。(⇒15ページ参照)

2. **4画面の中からひとつのカメラ映像を選択し、モニター全面に拡大表示(1画面表示)するときは、表示したい映像の［映像選択］ボタンを押します。**



3. **1画面表示から4画面表示に戻すときは、［4画面］ボタンを押します。**
4. **使用後は、電源スイッチを「切」にします。**

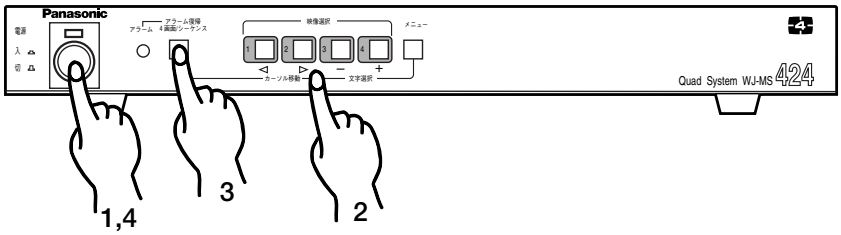
メモ

- **4画面の境界には、分割線を表示することができます。(⇒13ページ参照)**
- **映像入力のないチャンネルは、黒画面で表示されます。**

基本操作

カメラの映像を自動切替で見る場合(シーケンス表示)

映像出力の設定(⇒13ページ参照)が「シーケンス」の場合の操作です。



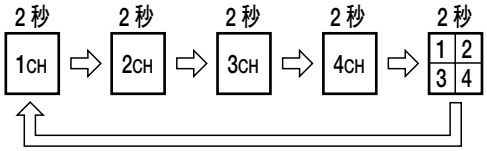
1. 電源スイッチを「入」にします。
   カメラ映像が自動的に切り替わり表示されます。カメラ映像の切替順序と表示時間は、「シーケンスの設定」で変更できます。(⇒14ページ参照)

設定例

＊＊ｼｰｹﾝｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ＊＊

1: 1CH	2SEC
2: 2CH	2SEC
3: 3CH	2SEC
4: 4CH	2SEC
5: 4ｶﾞ	2SEC
6: OFF	
7: OFF	
8: OFF	

動作例



2. シーケンス表示をやめて、ひとつのカメラ映像をモニター全面に拡大表示(1画面表示)するときは、表示したい映像の［**映像選択**］ボタンを押します。
3. 1画面表示からシーケンス表示に戻すときは、［**シーケンス**］ボタンを押します。
4. 使用後は、電源スイッチを「切」にします。

メモ

映像入力のないチャンネルは、黒画面で表示されます。ただし、オートスキップの設定(⇒13ページ参照)が「ON」のときは、映像入力のないチャンネルは飛ばされ、次のチャンネルが表示されます。

アラーム、映像信号ロス発生時の動作

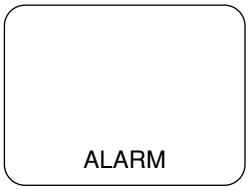
アラーム発生時の動作

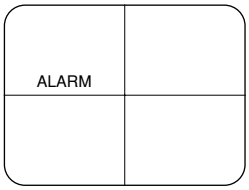
本機後面のアラーム/リモート端子にアラーム信号が入力されると、設定により以下のような動作をします。アラーム表示LEDについては、5ページをご覧ください。
アラーム動作中に［**アラーム復帰**］ボタンを押すと、アラーム動作を強制的に停止し、アラーム発生前の状態に戻ります。

①アラームブザー「1SEC～5MIN,EXT」（⇒12ページ参照）
設定した時間、ブザー音が鳴ります。

②アラーム出力「1SEC～5MIN」（⇒12ページ参照）
設定した時間、アラーム/リモート端子の11番ピンからアラーム信号を出力します。

③アラームタイトル「ON」（⇒16ページ参照）
アラームが発生したチャンネルの画面に「ALARM」という文字を点滅表示します。タイトルが表示されているときは、タイトルと「ALARM」を交互に点滅表示します。



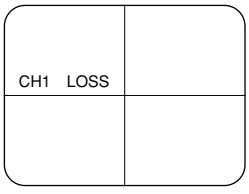


④アラームジドウフッキ「1SEC～5MIN」（⇒12ページ参照）
［**アラーム復帰**］ボタンを押さなくても、設定した時間を経過するとアラーム発生前の状態に戻ります。

映像信号ロス発生時の動作

本機後面の映像入力端子(1～4)に入力されている映像信号が、何らかの理由で途切れた場合、設定により以下のような動作をします。
映像信号の途切れが戻るか、［**アラーム復帰**］ボタンを押すことにより、通常の状態に戻ります。

①ビデオロス「ON」（⇒14ページ参照）
1画面表示のときは4画面に、4画面の表示のときはそのままで、映像信号の途切れたチャンネルの画面が黒画面になり、「CH＊　LOSS」という文字が点滅表示します。タイトルが表示されているときは、タイトルと「CH＊　LOSS」を交互に点滅表示します。　※「CH＊　LOSS」の＊には、チャンネル番号が入ります。



②アラームブザー「1SEC～5MIN,EXT」（⇒12ページ参照）
設定した時間、ブザー音が鳴ります。

各種機能の設定

設定方法とメニュー画面について

●設定メニューについて

設定メニューは、以下に示す4種類のメニュー画面で構成されています。また、このメニュー画面イラストは、工場出荷時の設定を表しています。

①メイン画面

・システムセットアップ（⇒13ページ参照）
システムセットアップ画面②を表示します。

・アラームブザー（⇒12ページ参照）
アラーム信号入力時とビデオロス検出時のブザーを鳴らす時間を設定します。

・アラームシュツリョク（⇒12ページ参照）
アラーム信号入力時、アラーム/リモート端子の11番ピンからアラーム信号を出力する時間を設定します。

・アラームジドウフッキ（⇒12ページ参照）
アラーム動作から自動的に復帰する時間を設定します。

・シーケンスセットアップ（⇒14ページ参照）
シーケンスセットアップ画面③を表示します。

・タイトルセットアップ（⇒15ページ参照）
タイトルセットアップ画面④を表示します。

②システムセットアップ画面

・ブンカツセン（⇒13ページ参照）
4画面分割時、境界線を表示します。

・エイゾウシュツリョク（⇒13ページ参照）
映像出力端子から出力する映像信号(4画面またはシーケンス)を設定します。

・オートスキップ（⇒13ページ参照）
シーケンス表示時、映像信号入力のないチャンネルを飛ばして表示します。

・ビデオロス（⇒14ページ参照）
映像入力端子(1～4)の信号有無を検出し、警告表示します。

③シーケンスセットアップ画面（⇒14ページ参照）
シーケンス表示時の映像切替順序、表示時間を設定します。

④タイトルセットアップ画面（⇒15ページ参照）
タイトル表示、タイトル文字の入力、タイトルの表示位置、アラームタイトルの表示を設定します。

①メイン画面

```
＊＊ﾒｲﾝ＊＊

ｼｽﾃﾑｾｯﾄｱｯﾌﾟ ＊
ｱﾗｰﾑﾌﾞｻﾞｰ          2SEC
ｱﾗｰﾑｼｭﾂﾘｮｸ          2SEC
ｱﾗｰﾑｼﾞﾄﾞｳﾌｯｷ        OFF
ｼｰｹﾝｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ ＊
ﾀｲﾄﾙｾｯﾄｱｯﾌﾟ ＊
```

②システムセットアップ画面

```
＊＊ｼｽﾃﾑｾｯﾄｱｯﾌﾟ＊＊

ﾌﾞﾝｶﾂｾﾝ             ON
ｴｲｿﾞｳｼｭﾂﾘｮｸ         4 ｶﾞ
ｵｰﾄｽｷｯﾌﾟ            OFF
ﾋﾞﾃﾞｵﾛｽ              ON
```

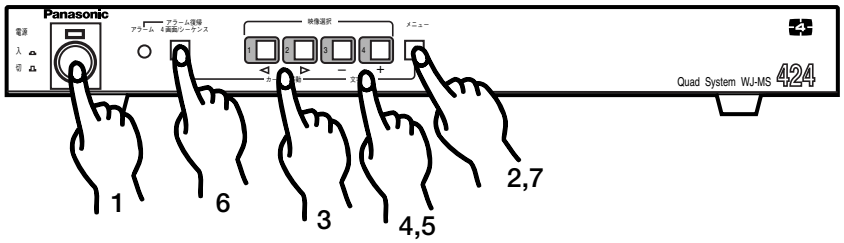
③シーケンスセットアップ画面

```
＊＊ｼｰｹﾝｽｾｯﾄｱｯﾌﾟ＊＊

1: 1CH              2SEC
2: 2CH              2SEC
3: 3CH              2SEC
4: 4CH              2SEC
5: OFF
6: OFF
7: OFF
8: OFF
```

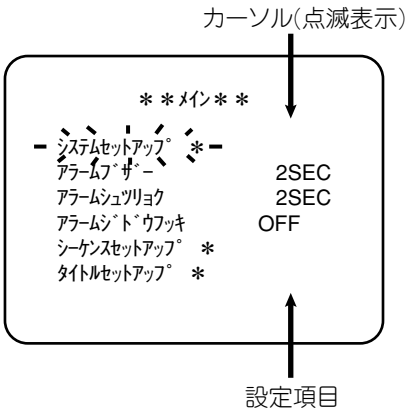
④タイトルセットアップ画面

```
＊＊ﾀｲﾄﾙｾｯﾄｱｯﾌﾟ＊＊

ｶﾒﾗﾀｲﾄﾙ              ON
ﾀｲﾄﾙﾍﾝｼｭｳ ＊
ﾀｲﾄﾙｲﾁ ＊
ｱﾗｰﾑ ﾀｲﾄﾙ            ON
```

●設定メニューの表示とメニュー表示時のボタン操作



1. 電源スイッチを「入」にします。
2. [メニュー] ボタンを約2秒間押します。
   メイン画面が表示されます。
3. 設定する項目は、カーソル移動 [◁], [▷] ボタンを押してカーソル（点滅表示）を移動し選択します。
   ◁ ：左方向、上方向へカーソルが移動
   ▷ ：右方向、下方向へカーソルが移動
4. 選択した設定項目の内容を変更するときは、文字選択 [ー], [＋] ボタンを押します。
   ー：逆方向へ切り替え
   (3SEC→2SEC, ON→OFF, OFF→ON)
   ＋：正方向へ切り替え
   (3SEC→4SEC, ON→OFF, OFF→ON)
5. ＊印のついている設定項目にカーソルを合わせて、[ー] または [＋] ボタンを押すと、その項目の設定画面が表示されます。
   例えば、「システムセットアップ」にカーソルを合わせて [ー] または [＋] ボタンを押すと、システムセットアップ画面が表示されます。
6. システムセットアップ画面などからメイン画面に戻るときは [ESC] ボタンを押します。
7. 設定を終了するときは、[メニュー] ボタンを押します。
   通常の表示(カメラ映像)に戻り、設定した内容の動作を開始します。



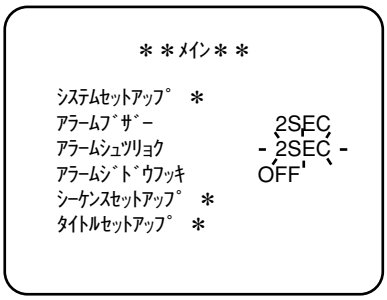
各種機能の設定

アラームブザーを設定する（アラームブザー）

1. アラームブザーの設定項目にカーソルを合わせます。
2. [ー] または [十] ボタンを押し、ブザーの鳴る時間を設定します。
   ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
   1～30SEC：1秒から30秒の間で時間を選択
   1～5MIN　：1分から5分の間で時間を選択
   EXT　　：アラーム動作中、常にブザーを鳴らします
   OFF　　：ブザーを鳴らしません

アラームの出力時間を設定する（アラームシュツリョク）

1. アラームシュツリョクの設定項目にカーソルを合わせます。
2. [ー] または [十] ボタンを押し、アラーム信号の出力時間を設定します。
   ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
   1～30SEC：1秒から30秒の間で時間を選択
   1～5MIN　：1分から5分の間で時間を選択

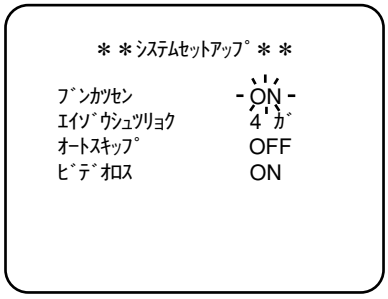


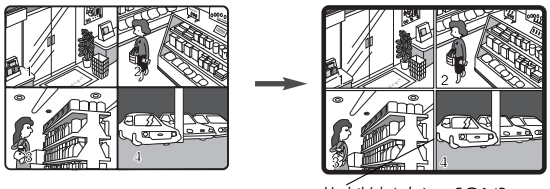
アラームからの自動復帰時間を設定する（アラームジドウフッキ）

1. アラームジドウフッキの設定項目にカーソルを合わせます。
2. [ー] または [十] ボタンを押し、自動復帰時間を設定します。
   ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
   OFF　　：自動復帰しません
   1～30SEC：1秒から30秒の間で時間を選択
   1～5MIN　：1分から5分の間で時間を選択

4画面表示時の分割線を設定する（ブンカツセン）

1. メイン画面の「システムセットアップ」にカーソルを合わせ、[ー] または [＋] ボタンを押します。
   システムセットアップ画面が表示されます。
2. ブンカツセンの設定項目にカーソルを合わせます。
3. [ー] または [＋] ボタンを押し、分割線を設定します。
   ON ：分割線を表示します
   OFF：分割線を表示しません

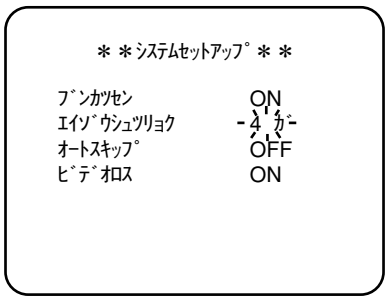




分割線(白)・[ON]

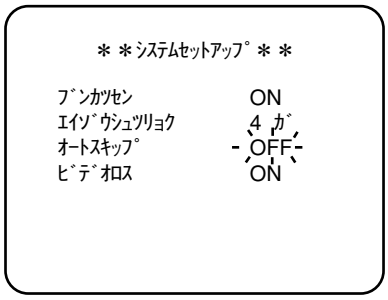
映像出力(4画面/シーケンス)を設定する(エイゾウシュツリョク)

1. メイン画面の「システムセットアップ」にカーソルを合わせ、[ー] または [＋] ボタンを押します。
   システムセットアップ画面が表示されます。
2. エイゾウシュツリョクの設定項目にカーソルを合わせます。
3. [ー] または [＋] ボタンを押し、映像出力端子から出力する映像信号を設定します。
   4ガ　　：4画面表示します
   シーケンス：シーケンス表示します



オートスキップ機能を設定する（オートスキップ）

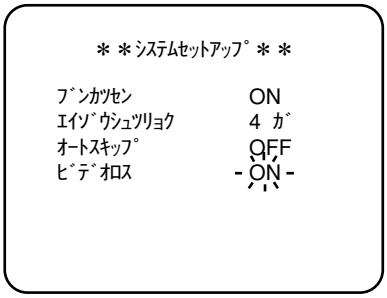
1. メイン画面の「システムセットアップ」にカーソルを合わせ、[ー] または [＋] ボタンを押します。
   システムセットアップ画面が表示されます。
2. オートスキップの設定項目にカーソルを合わせます。
3. [ー] または [＋] ボタンを押し、シーケンス表示時のオートスキップ機能を設定します。
   ON ：映像入力信号のないチャンネルを飛ばして表示します
   OFF：映像入力信号の有無に関わらず、設定どおりにシーケンス表示します



各種機能の設定

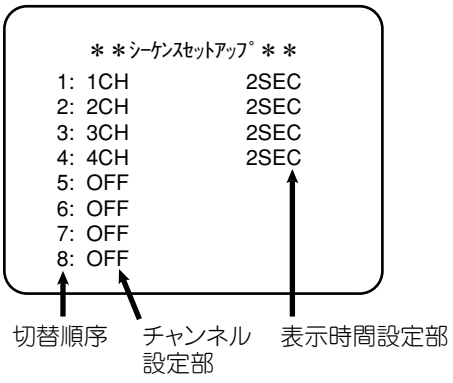
映像信号検出機能を設定する（ビデオロス）

1. メイン画面の「システムセットアップ」にカーソルを合わせ、[ー] または [十] ボタンを押します。
   システムセットアップ画面が表示されます。
2. ビデオロスの設定項目にカーソルを合わせます。
3. [ー] または [十] ボタンを押し、映像信号検出機能を設定します。
   ON ：映像入力信号の有無を検出します
   OFF：映像入力信号の有無を検出しません

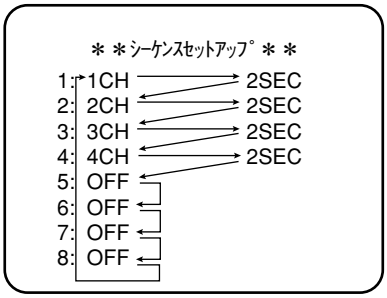


シーケンスの設定

1. メイン画面の「シーケンスセットアップ」にカーソルを合わせ、[ー] または [十] ボタンを押し、ます。
   シーケンスセットアップ画面が表示されます。
2. 切替順序1のチャンネル設定部にカーソルを合わせます。
3. [ー] または [十] ボタンを押し、表示する映像のチャンネルを設定します。
   ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
   1CH→2CH→3CH→4CH→4ガ→OFF→1CH...
4. 切替順序1の表示時間設定部にカーソルを合わせます。
5. [ー] または [十] ボタンを押し、表示時間を設定します。
   ボタンを押す度に、表示が切り替わります。
   1～30SEC：1秒から30秒の間で時間を選択
6. 手順2～5の操作を繰り返し、切替順序2～8の設定を行います。



カーソル移動［▷］ボタンを押したとき



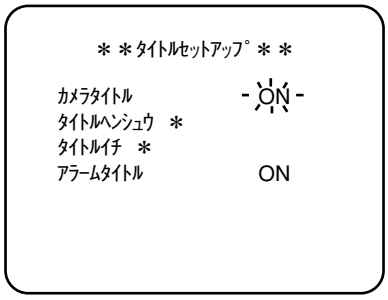
タイトルの設定

●タイトル画面の表示

1. メイン画面の「タイトルセットアップ」にカーソルを合わせます。
2. [ー] または [＋] ボタンを押します。
   タイトルセットアップ画面が表示されます。

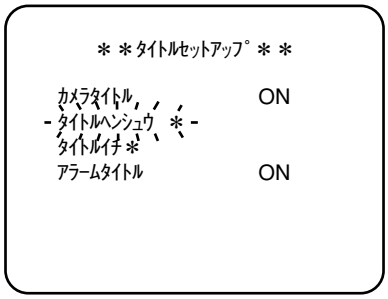
●タイトルを表示する（カメラタイトル）

1. カメラタイトルの設定項目にカーソルを合わせます。
2. [ー] または [＋] ボタンを押し、タイトルの表示を設定します。
   ON ：タイトル文字を表示します
   OFF：タイトル文字を表示しません

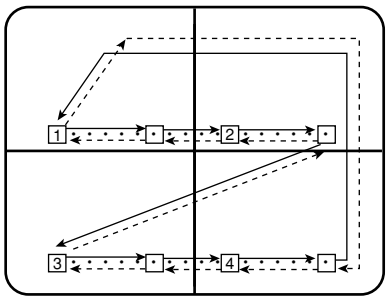


●タイトル文字を入力する（タイトルヘンシュウ）

1. 「タイトルヘンシュウ」にカーソルを合わせ、[ー] または [＋] ボタンを押します。
   約1秒後にタイトル文字設定画面が表示されます。
2. カーソル移動 [◁] または [▷] ボタンを押し、文字を入力する場所にカーソルを合わせます。
   ◁ ：カーソルが矢印（⟵）のように移動
   ▷ ：カーソルが矢印（⟶）のように移動
3. [ー] または [＋] ボタンを押し、入力する文字を選択します。
   [＋] ボタンを押すと左の順序で、[ー] ボタンを押すと逆の順序で切り替わります。
   「・」は空白が入力されます。
4. カーソル移動 [◁] または [▷] ボタンを押し、次の場所にカーソルを合わせます。
5. 手順3,4を繰り返し、タイトル文字を設定します。
6. 消去したいタイトルにカーソルを合わせ、[ー] と [＋] ボタンを同時に約1秒間押すと、タイトル文字が消去され、初期状態に戻ります。
7. [ESC] ボタンを押すと、タイトルセットアップ画面に戻ります。



タイトル文字設定画面

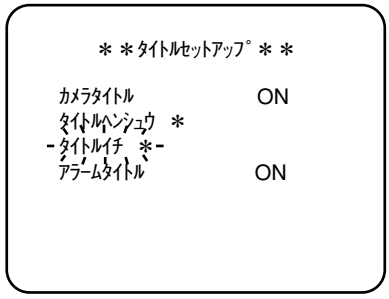


A B C D E F G H I
J K L M N O P Q R
S T U V W X Y Z 0
1 2 3 4 5 6 7 8 9
アイウエオカキクケ
コサシスセソタチツ
テトナニヌネノハヒ
フヘホマミムメモヤ
ユヨラリルレロワヲ
ンｱｲｳｴｵｯｬｭｮ。、←→＝？’”
＃＆（ ）＊＋，－．
／：；・

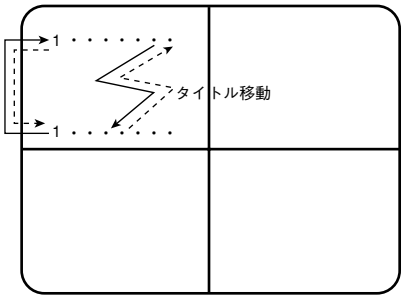
各種機能の設定

●タイトルの表示位置を設定する（タイトルイチ）

1. 「タイトルイチ」にカーソルを合わせ、[ー]または［十］ボタンを押します。
   約1秒後にタイトル位置設定画面が表示されます。
2. カーソル移動［◁］または［▷］ボタンを押し、タイトルの表示位置を設定します。
   映像入力1に表示されているタイトルが点滅しながら移動します。
   ◁　：タイトルが矢印（⟶）のように移動
   ▷　：タイトルが矢印（⟵）のように移動
3. ［ESC］ボタンを押すと、タイトルセットアップ画面に戻ります。



タイトル位置設定画面

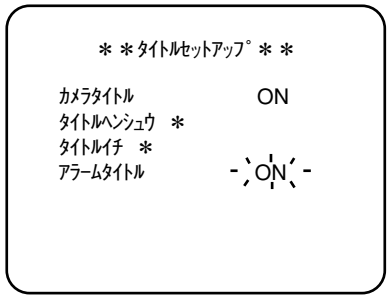


メモ

- 映像入力2～4のタイトルは、映像入力1のタイトルと同じ位置に表示されます。
- 4画面を1画面で表示したときも、タイトルは同じ位置関係に表示されます。

●アラーム発生時の画面表示を設定する（アラームタイトル）

1. アラームタイトルの設定項目にカーソルを合わせます。
2. ［ー］または［十］ボタンを押し、アラームタイトルの表示を設定します。
   ON　：画面上に「ALARM」という文字を点滅表示します。
   OFF：「ALARM」という文字を表示しません



工場出荷時の設定に戻すときは

各種機能の設定内容を工場出荷時の設定に戻すときは、次のように操作します。

1. 電源を「切」の状態にする。
2. ［▷］ボタン、［十］ボタン、［メニュー］ボタンを押しながら、電源スイッチを「入」にします。
   ブザーが鳴り、各種機能の設定が工場出荷時の設定に戻ります。

設置上のお願い

●使用温度範囲は－10℃～＋50℃、湿度は90%以下の場所に設置してください。特に、調理室やボイラー室などでは温度が上がりすぎない場所に設置してください。

●同軸ケーブルを電灯線などに近づけて引き回した場合映像に雑音が入ることがあります。そのときは、配線や位置を変えてください。

電波障害についてのご注意

●テレビやラジオの送信アンテナ、モーターやトランスなど強い電界、磁界の付近で使用すると、影響を受けて雑音が入ったり映像が曲がったりすることがあります。このようなときは、同軸ケーブルに専用の薄銅電線管を設けて通線してください。

●2台以上のビデオ受像器をお使いのときは、ビデオ受像器ごとに電線管を設けてください。

同軸ケーブルについて

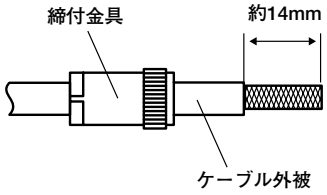
●同軸ケーブルの種類と延長距離のめやす（カメラ～本機間）

3C-2V※ ： 200 m
5C-2V ： 500 m

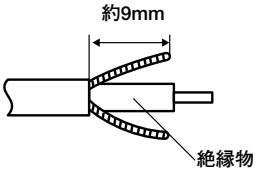
※3C-2Vは強度上、配管配線、空中線などには使用しないでください。

●BNCプラグのつなぎかた

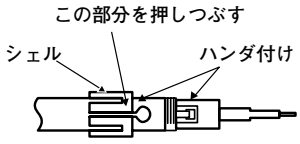
①締付金具をケーブルに通した後、ケーブル外皮を約14 mm切り取ります。



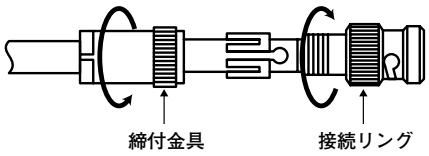
②外皮の切り口より、約9 mmのところで絶縁物を切り取ります。



③シェルを挿入し、シールドを適当な長さに切った後、ハンダ付します。
ハンダが固まったら、図の部分をケーブル外皮に食い込ませます。

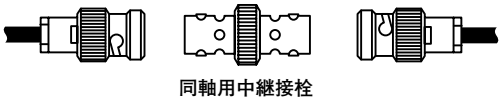


④シェル接続リングをねじ込んだ後、締付金具をスパナなどで固く締め付けます。



●同軸ケーブルの中継のしかた

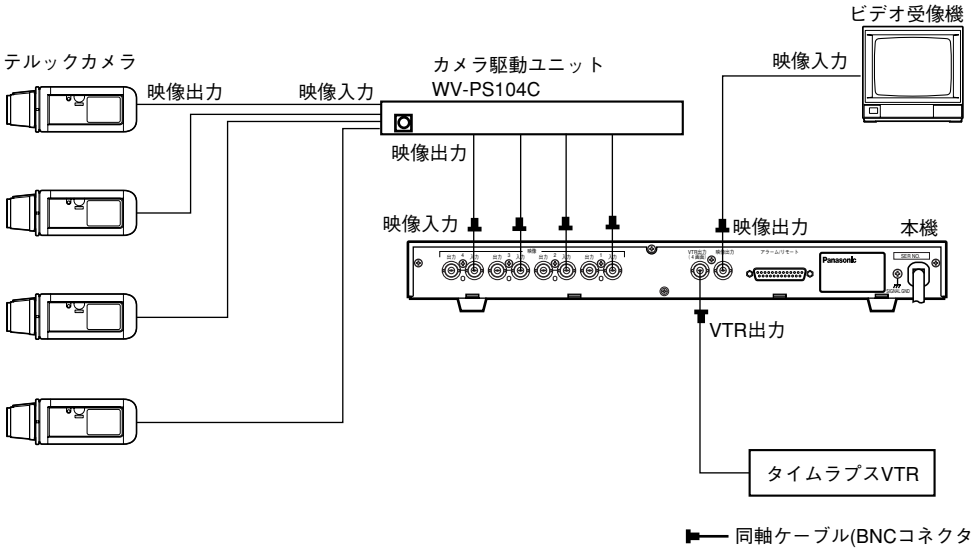
同軸用中継接栓をご使用ください。



接続のしかた

テルックカメラの接続

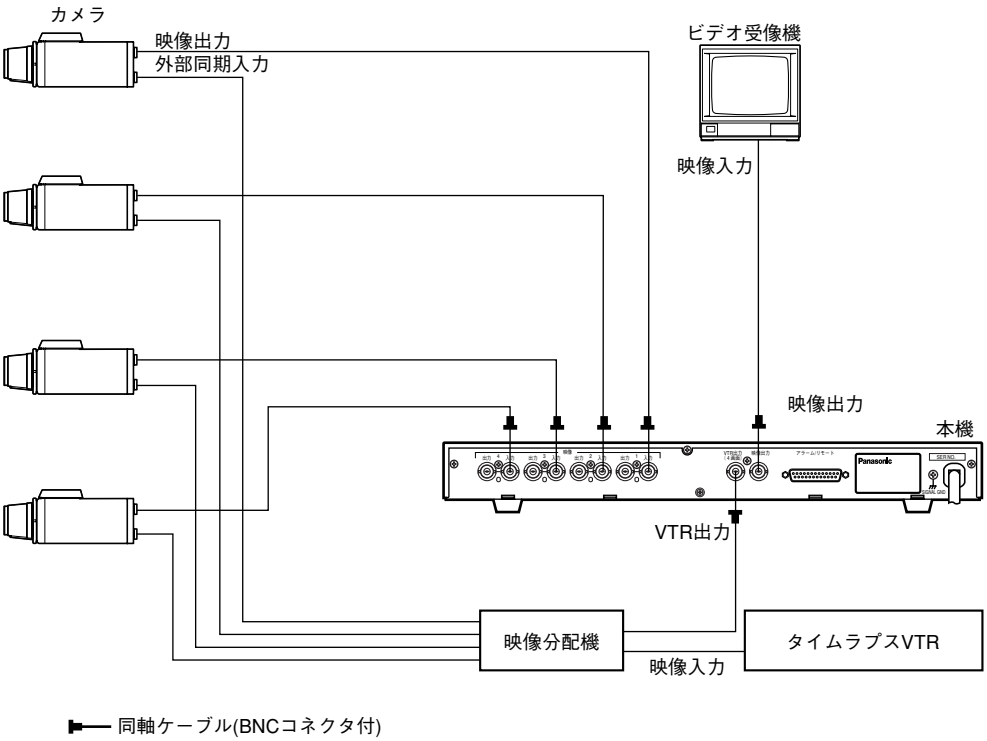
テルックカメラを本機に接続する場合は、カメラ駆動ユニット（WV-PS104C）を介して接続します。（**※白黒テルックカメラ WV-80は使用できません。**）



システムカメラの接続

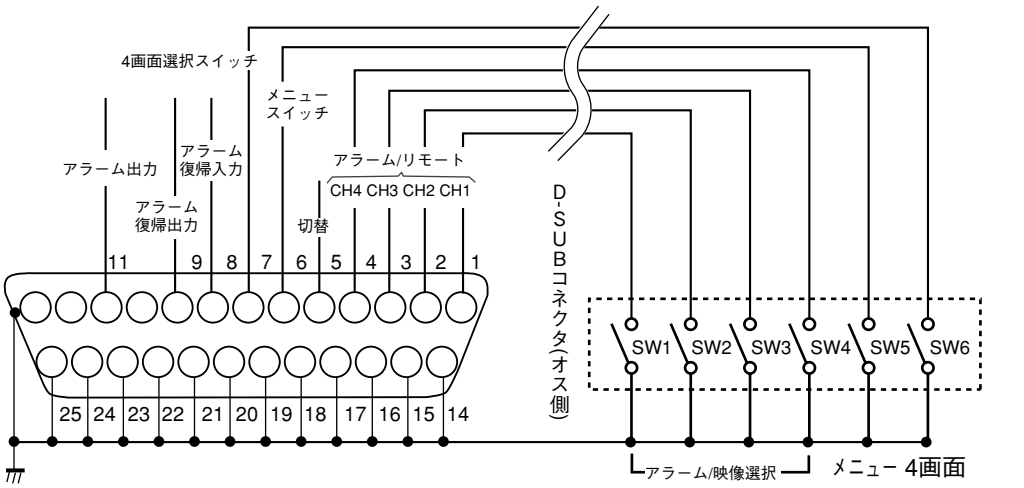
1画面切替時、同期乱れが発生しないよう、下図のように映像分配機を使用してカメラに外部同期をかけることをおすすめします。

※本機を複数台接続し、それぞれの映像出力、VTR出力をシーケンシャルスイッチャーを介して出力する場合、VTRには録画できません。また、分割ユニット間が切り替わるとき、映像が一瞬乱れます。



アラーム/リモート端子の接続

●アース端子とのメイク接点により動作します。
●アラーム/リモートコントロールスイッチを別途準備してください。また、このスイッチは、未動作時はオープン状態になるようにしてください。
●インターホンは接続できません。



1～4番ピン：切替入力により、アラーム入力またはリモート入力として動作します。
アラーム入力：
・映像出力端子の映像は、アラーム信号が入力されたチャンネルの1画面表示になり、「ALARM」の文字が点滅表示します。
・VTR出力の映像は、4画面表示のままでアラーム信号が入力されたチャンネルに「ALARM」の文字を点滅表示します。

リモート入力：映像出力端子の映像は、リモート信号が入力されたチャンネルの1画面表示になります。VTR出力は変化しません。

5番ピン　：1～4番ピンをアラーム入力として使用するか、チャンネル選択のリモート入力として使用するかを切り替える端子です。
（アースに接続しているときは、リモート入力になります。）

6番ピン　：本機前面の［**メニュー**］ボタンと同じ動作をします。

7番ピン　：本機前面の［**4画面/シーケンス**］ボタンと同じ動作をします。

8番ピン　：アラーム復帰信号を入力する端子です。本機にタイムラプスVTRが接続されている場合は、タイムラプスVTRからの信号でアラーム復帰ができるように、この端子とタイムラプスVTRの復帰出力を接続します。

9番ピン　：アラーム復帰信号を出力する端子です。本機がアラーム状態から復帰したとき、復帰信号がメイク接点で外部に出力されます。

11番ピン　：アラーム入力があったとき、アラーム信号をメイク接点で外部に出力する端子です。

メモ

6番ピンと7番ピンは、5番ピンがリモート入力のときのみ動作します。

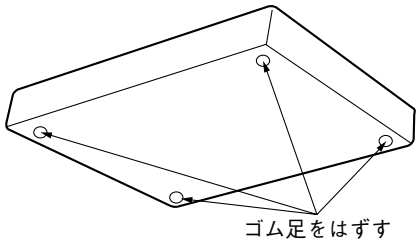
ラックへの取り付けかた

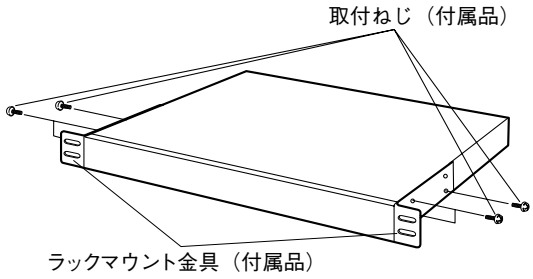
付属のラックマウント金具、取付ねじ（M3×10）と、別売品のラック取付ねじ（W2-MSS/5008）を使用し、ラック（EIA 19型）に取り付けます。

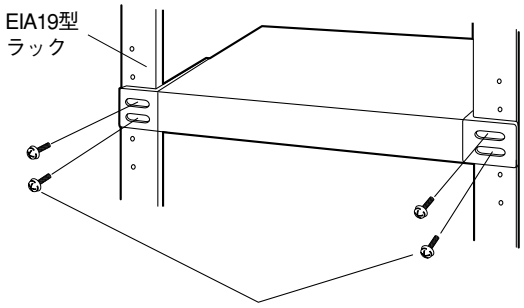
①底面のゴム足を固定しているねじ（4本）を外し、ゴム足を取り外します。

②本機の両側面にラックマウント金具を取り付けます。
付属の取付ねじ（6本）で確実に固定してください。

③本機をラックに取り付けます。
ラック取付ねじ（4本）で確実に固定してください。







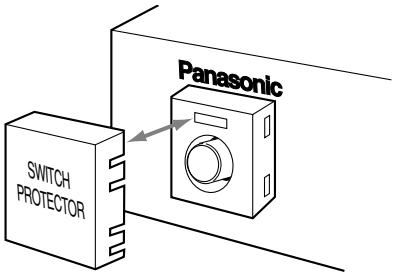
お願い

- **振動の多い場所に設置するときは、本機の後部を補強アングル（現地製作）などでラックに固定してください。**
- **上下に取り付ける機器の発熱量に注意し、ラック内の温度が本機の使用温度範囲を超えないように、通風や換気を良くしてください。やむをえず、発熱量の多い機器を上下に取り付けるときは、本機1台分以上の間隔をあけてください。**
- **付属のラック取付ねじ（M5×12）は、ラックの取付部にねじが切れていない場合に使用してください。**
  ねじが切れているところに使用すると、ねじ山がこわれる場合があります。

●スイッチプロテクター（付属品）について

スイッチプロテクターを使えば誤って本機の電源スイッチを押して「切」の状態になることを防止できます。

ラック等に組み込んで、電源を一括で入/切して使用する場合は、必ず本機の電源スイッチを「入」の状態※にして、付属のスイッチプロテクターを取り付けてください。
※電源スイッチが「切」の状態では、電源の入/切ができません。



お願い

電源の入/切を本機の電源スイッチで行う使用方法のときは、スイッチプロテクターを取り付けないでください。
緊急対応時などに、電源スイッチをすぐに押せません。

故障と思われましたら

以下の内容をご確認ください。確認後も異常があるときや、下記以外の症状が起きたときは、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。

症　　状	調べるところ
映像が出ない	・電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか?
	・カメラのレンズキャップを外していますか?
	・同軸ケーブルは正しく接続されていますか?
4分割画面が表示されない	・1画面表示を選択したままの状態になっていませんか?
	・映像出力（4ガ/シーケンス）の設定が「シーケンス」になっていませんか? ⇒13ページの「映像出力（4画面/シーケンス）を設定する」を参照し、設定内容を確認してください。

仕様

●基本仕様

電源	AC100 V　50/60 Hz
消費電力	約12 W
使用温度範囲	−10°C ～ +50°C
寸法	420（幅）× 44（高さ）× 350（奥行き） mm（ゴム足を除く）
質量	約3.6 kg

●入出力

映像入力	2 : 1インターレス　VBS1.0 V［p-p］/75 Ω × 4 ループスルー付、75 Ω自動終端、BNCコネクタ
映像出力	1.0 V［p-p］/75 Ω × 1（4画面、1画面、シーケンス）、BNCコネクタ
VTR出力	1.0 V［p-p］/75 Ω × 1（4画面表示専用）、BNCコネクタ
アラーム入力	4回路（各映像入力に1回路、リモート入力と兼用※）、D-SUB25ピン
アラーム復帰入力	1回路（DC0 V～5 V）、D-SUB25ピン
アラーム復帰出力	1回路（DC0 V～5 V）、D-SUB25ピン
アラーム出力	無電圧メイク接点、1回路（DC24 V、100 mA以下）、D-SUB25ピン
リモコン機能	映像選択1～4（アラーム入力と兼用）、メニュー、4画面

※アース端子とのメイク接点により動作します。

●仕上げ

パネル	AVアイボリー焼付塗装（マンセル7.9Y6.8/0.8近似色）
上カバー	AVアイボリー塩ビ鋼板（マンセル7.9Y6.8/0.8近似色）
後面カバー	AVアイボリーエリオ鋼板（マンセル7.9Y6.8/0.8近似色）

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は・・・
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと保管してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■修理を依頼されるとき

まず電源を切ってから、お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、画面分割ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。
注)　補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

長期間使用に関するお願い

安全にお使いいただくために、販売店または施工業者による定期的な点検をお願いします。

本機を長年お使いの場合、外観上は異常がなくても、使用環境によっては部品が劣化している可能性があり、故障したり、事故につながることもあります。
下記のような状態ではないか、日常的に確認してください。
特に10年を超えてお使いの場合は、定期的な点検回数を増やすとともに買い換えの検討をお願いします。詳しくは、販売店または施工業者に相談してください。

このような状態ではありませんか？		直ちに使用を中止してください
●煙が出たり、こげくさいにおいや異常な音がする。 ●電源コード・電源プラグ・ACアダプターが異常に熱い。または割れやキズがある。 ●製品に触るとビリビリと電気を感じる。 ●電源を入れても、映像や音が出てこない。 ●その他の異常・故障がある。	▶	故障や事故防止のため、**電源を切り**、必ず販売店または施工業者に**点検**や**撤去**を依頼してください。

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。
パナソニック株式会社　システムお客様ご相談センター
フリーダイヤル　パナハヨイワ
0120-878-410　**受付：9時～18時（土・日・祝日除く）**
ホームページからのお問い合わせは　http://panasonic.biz/pss/info

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い
パナソニック株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です	お買い上げ日	年　月　日	品　番	WJ-MS424
	販売店名	電話（　　）　－		

パナソニック株式会社
システムソリューションズ社
〒223-8639　横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

© Panasonic Corporation 2008

V8QA4906HN
N0298-7108